7	液体冷却装置 　放熱器 　ファン 　ファンカウル 　循環ポンプ 　サーモスタット	 無し 無し 無し 有り（注５） 有り又は全開（注６）
8	空気冷却装置 　カウル 　ファン又はブロワ 　温度調節装置	 無し（注７） 無し（注７） 無し
9	電気装置 　発電機 　コイル 　配線 　電子制御装置	 無し 有り 有り 有り
10	過給装置 　エンジン駆動式又は排気タービン式過給機 　給気冷却器 　冷却剤ポンプ又はファン（エンジン駆動） 　冷却剤流量調節装置	 有り 有り又は試験台設備（注７，注８） 無し（注７） 有り
**	付属試験台ファン	必要に応じて有り（注９）
11	汚染防止機器	有り
12	始動設備	有り又は試験台設備
13	潤滑油ポンプ	有り
**	パワーステアリング等、試験エンジンの運転に必要がない付属装置で、エンジンへの取付けができるものは、試験の際には取り外すものとする。	無し

（注１）用途に応じて吸気装置一式を取り付けるものとする。
(i)　エンジン出力に大幅な影響を与えるおそれがある場合
(ii)　自動車製作者等が取り付けるように要求している場合
　その他の場合は、同等の装置を用いることができるが、自動車製作者等が未使用のエア・フィルタに対して指定している上限圧力と吸気圧力との誤差が100Paを超えないことを確認すること。
（注２）用途に応じて排気装置一式を取り付けるものとする。
(i)　エンジン出力に大幅な影響を与えるおそれがある場合
(ii)　自動車製作者等が取り付けるように要求している場合
　その他の場合は、測定した圧力と自動車製作者等が指定している上限圧力との差が1,000Paを超えないことを条件として、同等の装置を設置することができる。
（注３）排気ブレーキがエンジンに内蔵されている場合は、絞り弁を全開の位置に調節するものとする。
（注４）必要に応じて、燃料リターン装置を使用する場合、特定のエンジン用途の圧力を再現するために、燃料供給圧力を調整することができる。
（注５）冷却液は、エンジン付属の循環ポンプのみで循環させるようにするものとする。なお、冷却液は、外部回路によって冷却することができるが、この回路の圧力損失とポンプ入口の圧力は、エンジン冷却装置と同程度に維持すること。
（注６）サーモスタットは全開に調節することができる。
（注７）試験用に冷却ファン又はブロワを取り付ける場合は、吸収される動力を試験結果に加えるものとする。ただし、クランクシャフトに直接取り付けた空気冷却エンジンの冷却ファンを除く。冷却ファン又はブロワの動力は試験に使用する回転数で測定し、標準特性による算出又は実地試験のいずれかによって求めるものとする。
（注８）給気冷却器付エンジンは液冷又は空冷で給気を冷却して試験を行うが、自動車製作者等の選択により、試験台装置は冷却器を置き換えることができる。どちらの場合においても、各回転数における出力の測定は、試験台装置で自動車製作者等の定める給気冷却器を通過するエンジン吸気の圧力低下が最大及び温度低下が最小で行われるものとする。
（注９）電気始動装置又はその他の始動装置の動力は試験台から供給するものとする。

別紙８　乾燥大気圧及び絶対湿度等の計算

乾燥大気圧及び絶対湿度等の計算方法は以下によること。

$Ps = Pa - Pw$　(106)

Ps　：試験室乾燥大気圧　[kPa]
Pa　：試験室内大気圧　[kPa]
Pw　：試験室内水蒸気圧　[kPa]

水蒸気圧Pwの算出には以下の方法で求めること。

①　通風型乾湿計の乾球温度及び湿球温度の測定結果を使用する場合、次式により求めること。

$Pw = Pe_2 - 0.5\,(\theta_1 - \theta_2) \times (Pa / 755)$　(107)

P　：試験室内水蒸気圧　[kPa]
Pe_2　：θ_2の飽和水蒸気圧　[kPa]
Pa　：試験室内大気圧　[kPa]
θ_1　：試験室内乾球温度　[K]
θ_2　：試験室内湿球温度　[K]

②　通風型乾湿計のデータから得られた試験室内相対湿度を使用する場合、次式により求めること。

$Pw = Pe_1 \times U / 100$　(108)

U　：試験室内相対湿度　[%RH]
Pw　：試験室内水蒸気圧　[kPa]
Pe_1　：θ_1の飽和水蒸気圧　[kPa]
θ_1　：試験室内乾球温度　[K]

③　飽和水蒸気圧は、別紙９に示す値を用いるか、又は次式から算出すること。
ただし、式中の絶対温度は、θ（K）＝t（℃）＋273.15とする。

$\ln Pe' = -6096.9385 \times \theta^{-1} + 21.2409642 - 2.711193 \times 10^{-2} \times \theta + 1.673952 \times 10^{-5} \times \theta^2 + 2.433502 \times \ln\theta$　(109)

$Pe' = Pe \times 10^3$　(110)

θ　：飽和水蒸気圧を求める温度　[K]
Pe　：乾球又は湿球温度における飽和水蒸気圧　[kPa]